

丸森町が抱える課題

No.	社会課題	現状ピックアップ	キーワード
①	子育て世代のニーズとのミスマッチ	小・中・高校生の遊び場や過ごす場所が少ない 子どもたちの学びの場が少ない 中高生が低金額利用できる飲食店がない 子育て世帯が楽しめる施設がない 子どもの一時預かりサービスが充実していない 世代間交流の出来る場所が少ない	遊び場、過ごす場所、学びの場、飲食店、家族、一時預かり、世代間交流
②	若い世代のニーズとのミスマッチ	自分と向き合うことのできる落ち着いた場所が少ない さまざまな人たちで交流できる場所や機会が少ない 若者が気軽に行ける飲食店や居酒屋が少ない 町内に選択できる職業や就職先が少ない 若者がチャレンジする機会や場所が少ない	落ち着ける場所、交流拠点、飲食店、居酒屋、就職の選択肢、チャレンジ
③	人口減少・少子高齢化 過疎化の進展	地域を支えるボランティア人材が不足 人口減少により地域の活動や行事が維持できない 荒廃する土地や建物が増えていく 高齢者を支える人材そのものが減少している 高齢者の居場所がなくなっていく	ボランティア、地域活動、遊休地、福祉、居場所、見守り
④	後継者不足による経営体減少 農林水産業の衰退リスク	商工業者の事業継承が進まず、事業や商品、雇用が失われる 有害鳥獣被害が多発し、耕作放棄地が増えている 農林水産業の後継者不足で、特産品はじめ農林水産物の生産が出来なくなるうえ、土地の荒廃がすすむ	地場産業、特産品、後継者、省力化、効率化、有害鳥獣、ドローン、ジビエ
⑤	交通手段・物流手段が不足	車での移動が不可欠であり、その他の移動手段に乏しい 高齢者等の車での移動ができない方向けの送迎サービス、宅配サービスが少ない	モビリティ、交通、物流、送迎、宅配
⑥	魅力的な住環境物件が不足	アパートや宅地分譲等の住まいが少ない 空き家は多いものの、すぐに活用できる物件が少ない	賃貸住宅、宅地分譲、シェアハウス、遊休施設
⑦	シビックプライドの不足 あきらめの雰囲気まん延	個性的なお土産がない 知名度が低い 自分たちが住む地域に誇りを持つ人が少なく活気がない	田舎、地域、知名度、プロモーション、誇り、活気

5. 丸森町のまちづくりの課題

以上のことを踏まえ、これからのまちづくりを推進していくための課題を、次のように整理します。

(1) 人口減少への対応、教育の充実

- 子育て支援の充実
- 若者の定住対策
- 学校教育の充実

(2) 超高齢社会への対応、福祉の充実

- 高齢者福祉の充実
- 高齢者・障がい者が生活しやすい環境づくり

(3) 安心・安全のまちづくり

- 安心できる地域医療・福祉体制の構築
- 自然災害・安全対策の充実
- 放射能対策の推進

(4) 協働意識の啓発と主体的な活動

- 主体的にまちづくりへ参加する人材の育成
- 町民・行政の協働による取組み

(5) 自然環境の保全

- 水とみどりの保全と適正な維持管理
- 再生可能エネルギーの導入と環境負荷の軽減

(6) 農林業、商業などの産業活力停滞への対応

- 既存産業の振興
- 雇用の場の確保

(7) 地域資源を活かした観光交流の促進

- 観光交流人口の拡大
- 地域の歴史文化などの保存と継承

(8) 生活基盤施設の充実

- 財政状況を踏まえた効果的な基盤整備
- 定住・コミュニティを支えるライフラインの充実